

令和7年度 介護福祉士実習指導者講習会 開催要項

介護ニーズが多様化、高度化する中で、介護福祉士は介護の現場の中核としての役割を求められています。実習は、介護福祉士を目指す学生が介護現場における実践を通じて、学習した知識及び技能の確認を行うとともに、利用者やその家族との関わりを通じて、対人援助におけるコミュニケーションを学ぶことのできる貴重な場であります。また、実際に介護の現場に参画することで、多職種協働のあり方を学ぶことができるなど、介護福祉士の養成において非常に重要な要素となっています。

介護福祉士養成カリキュラムにおける「介護実習」を指導する社会福祉施設等の実習指導者が、必要な専門的知識及び教育方法を習得することを目的として本講習会を開催します。

1 主催

一般社団法人 山口県介護福祉士会

2 対象者

- (1) 原則として、介護福祉士として3年以上実務に従事した経験のある者であって、実習施設において実習指導者となる者及び現に実習指導を担っている者
- (2) プログラムの全日程に参加できる者

3 定員

45人

4 日時

	開催日	時間
1日目	9月10日(水)	午前9時30分から午後5時まで (6.5時間)
2日目	9月23日(火・祝)	午前9時30分から午後4時30分まで (6時間)
3日目	10月11日(土)	午前9時30分から午後5時30分まで (7時間)
4日目	10月23日(木)	午前9時30分から午後4時まで (5.5時間)

※受付は午前9時から開始します。

※昼食・休憩時間は講師の指示に従ってください。

5 会場

Y M f g 維新セミナーパーク 社会福祉研修棟 リハビリテーション実習室
山口市秋穂二島1062

6 受講料等について

正会員 20,000円
賛助会員・非会員 40,000円

※正会員に入会を希望される方は、申込締切日までに入会の手続きを完了させてください。申込締切日時点で、会員登録が済んでいない場合は、賛助会員・非会員の受講料となりますので御了承ください。

7 申込手続

(1) 申込方法

山口県介護福祉士会ホームページ (<https://www.yamaguchi-kaigo.jp/>) からお申込みください。

ア 同一事業所から複数人の受講を希望する場合は、優先番号を入力してください。

イ お申込み後、受付完了メールが自動的に届くように設定されています。

メールが届かない場合は、迷惑メールに振り分けられていることがあります。

※ホームページからのお申込みが難しい方は、事務局まで電話してください。

お申込みはこちらから→



(2) 申込受付期間

令和7年7月9日(水)～令和7年8月6日(水)

(3) 受講決定

受講決定者については、申込締切日以降に所属長様宛てに通知書を送付します。

8月20日(水)までに通知がない場合は、事務局までお問合せください。

定員超過等で受講をお断りする場合は、速やかにメール又は電話で連絡します。

8 受講料の納入について

(1) 受講決定通知と併せて振込用紙を送付しますので、指定された期日までにお振込みください。振込手数料は別途、各自で負担してください。

(2) 受講料振込後のキャンセルはできません。返金はできませんので御了承ください。

(3) 指定期日までに入金がない場合はキャンセルとして取扱いますが、事前に必ず本会まで連絡してください。

9 修了証について

全てのプログラムを修了された方に、一般社団法人山口県介護福祉士会会長名の修了証を交付します。それをもって、実習指導者として登録されることとなります。

なお、研修中に課題の提出を求められた場合、未提出の方については、修了証の交付ができません。また、著しい遅刻は、未受講扱いとなりますので注意してください。

10 研修ポイントについて

(1) 正会員は、本研修を修了されると25ポイント付与します。

(2) 研修ポイントが100ポイントたまると、日本介護福祉士会及び山口県介護福祉士会で開催する研修会の受講料として使用できる「研修受講券(1,000円分)」を発行することができます。

※研修ポイントはケアウエル(会員専用サイト)で確認できます。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、本研修の運営管理のみに使用します。

12 その他

- (1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにホームページに記載しますので、前日に必ずホームページを確認してください。
- (2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。
- (3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。
- (4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

13 申込・問合せ先

一般社団法人 山口県介護福祉士会 事務局 担当：中原、飛鳥
〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (YM f g 維新セミナーパーク内)
TEL：083-987-0122 FAX：083-987-0125
E-mail：info@yamaguchi-kaigo.jp
HP：https://www.yamaguchi-kaigo.jp/

--* 新たな介護実習の教育内容 *-*-*



教育に含むべき事項	留意点	想定される教育内容の例
介護課程の実践的展開	介護過程の展開を通して対象者を理解し、本人主体の生活と自立を支援するための介護過程を実践的に学ぶ内容とする。	実習を通じた介護過程の展開
多職種協働の実践	多職種との協働の中で、介護福祉士としての役割を理解するとともに、サービス担当者会議やケースカンファレンス等を通じて、多職種連携やチームケアを体験的に学ぶ内容とする。	実習を通じた多職種連携の実践
地域における生活支援の実践	対象者の生活と地域との関わりや、地域での生活を支える施設・機関の役割を理解し、地域における生活支援を実践的に学ぶ内容とする。	(1) 対象者の生活と地域との関わり (2) 地域拠点としての施設・事業所の役割

プログラム

【1日目】

日 時：令和7年9月10日（水） 9：30～17：00（6.5時間）		
講 師：Y I C看護福祉専門学校 介護福祉学科 学科長 山本 芳徳		
時 間	内 容	目標及び内容
9：00～ 9：20	受付	
9：20～ 9：30	オリエンテーション	
9：30～11：30 (120分)	講義「介護の基本」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護福祉士が働く場で必要とされる法や制度の動向を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士及び介護福祉士法、介護保険法、障害者自立支援法等の法制度、倫理等
11：30～12：30	昼食休憩	
12：30～17：00 (270分)	講義・演習 「実習指導の理論と実際」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実習指導の基本と実習指導者のあり方等について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・実習の意義、目的 ・教育者としての実習指導者の役割 ・介護実習の目標 ・介護福祉士養成校との連携 ○ 多職種協働および地域での生活支援を理解する。

【2日目】

日 時：令和7年9月23日（火・祝） 9：30～16：30（6時間）		
講 師：山口県介護福祉士会 会長 安田 国彰		
時 間	内 容	目標及び内容
9：00～ 9：20	受付	
9：20～ 9：30	オリエンテーション	
9：30～11：30 (120分)	講義 「介護過程の理論と指導方法」①	<ul style="list-style-type: none"> ○ 介護過程の意義と目的を理解する。 ○ 介護過程展開のプロセスを理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント ・課題の明確化 ・介護計画の立案 ・介護の実施 ・評価と修正 ・利用者個々の状態・状況に応じた介護過程の展開（自立支援・生活支援の視点で） ○ 介護過程における計画の作成と指導方法を理解する。
11：30～12：30	昼食休憩	
12：30～16：30 (240分)	演習 「介護過程の理論と指導方法」②	

【3日目】

日 時：令和7年10月11日（土） 9：30～17：30 （7時間）		
講 師：下関福祉専門学校 参与 藤岡 恵子		
時 間	内 容	目標及び内容
9：00～ 9：20	受付	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実習におけるスーパービジョンの意義と目的を理解する。 ○ 事例を通して実習生の理解及び指導方法について学ぶ。
9：20～ 9：30	オリエンテーション	
9：30～12：30 (180分)	講義・演習 「スーパービジョンの意義と活用及び学理解」①	
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～17：30 (240分)	演習 「スーパービジョンの意義と活用及び学理解」②	

【4日目】

日 時：令和7年10月23日（木） 9：30～16：00（5.5時間）		
講 師：済生会貴船福祉ケアセンター 入所科長 宇都宮 ひとみ		
時 間	内 容	目標及び内容
9：00～ 9：20	受付	
9：20～ 9：30	オリエンテーション	
9：30～12：30 (180分)	講義・演習 「実習指導の方法と展開」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導計画の作成と指導方法を理解する。 ・ 介護実習指導計画の作成と指導目標 ・ 実習記録の書き方と指導方法 ・ カンファレンスの持ち方、評価方法等
12：30～13：30	昼食休憩	
13：30～15：00 (90分)	演習 「実習指導における課題への対応」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実習指導における自職場の課題への対応方法について理解する。
15：00～16：00 (60分)	講義 「実習指導者に対する期待」	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職に求められる倫理、脂質、能力等を理解する。 ○ 介護福祉士のキャリアアップと生涯研修制度を理解する。 ○ 自職場における実習受け入れ効果の活用を理解する。